

(様式 1)

令和 7 年 月 日

奄美市長 殿

住 所 奄美市〇〇〇〇町〇〇番〇号  
団 体 名 特定非営利活動法人〇〇〇〇  
代表者名 役職名 理事  
氏 名 〇〇 〇〇

令和 7 年度奄美市みんなのしまさばくり応援事業応募書

令和 7 年度において奄美市みんなのしまさばくり応援事業を実施したいので、下記のとおり関係書類を添えて応募します。

記

1 事業の種類

市制施行 20 周年の機運醸成を図るソフト事業

2 関係書類

- (1) 事業計画書 (別紙 1)
- (2) 収支予算書 (別紙 2)
- (3) 事業の実施体制 (別紙 3)
- (4) 事業計画のアピール (別紙 4 - 2)
- (5) 団体概要 (別紙 5)
- (6) 添付書類
  - ① 団体の規則・会則・定款 (A 4 版, 書式自由)
  - ② 団体の会員名簿及び役員名簿 (A 4 版, 書式自由)
  - ③ 団体の直近 1 年間の収支計算書または決算書

応募団体担当者連絡先 (必ず連絡がとれる連絡先を記入してください。)			
住 所	(〒 8 9 4 - 〇〇〇〇) 奄美市〇〇〇〇町〇〇番〇〇号		
氏 名	理事 〇〇 〇〇		
T E L	0 9 9 7 - 〇〇 - 〇〇〇〇	F A X	0 9 9 7 - 〇〇 - 〇〇〇〇
E-mail	〇〇〇〇@〇〇.jp		

事業計画書

<b>事業名</b>	奄美市市制施行20周年記念	<b>※市制施行 20 周年への機運の醸成を図るため、事業名に「奄美市市制施行 20 周年記念」を付ける。</b>
<b>事業の目的</b> 現状・課題など事業を実施する背景を踏まえ、事業の目的を記入してください。	〇〇〇〇〇〇…………… <b>※現状・課題など事業を実施する背景を踏まえ、事業の目的を記入する。</b>	
<b>事業の内容</b> 実施期間、実施地域、具体的な実施項目・内容を記入してください。	実施期間：令和 7 年〇〇月～〇〇月 <b>※令和 7 年 5 月から令和 8 年 3 月 2 0 日までの間の期間を記入する（令和 7 年 4 月以前からの事業実施は不可）。</b> 実施地域：奄美市名瀬〇〇 具体的な実施項目・内容： 1 〇〇〇の開催 〇〇〇〇〇〇…………… 2 ▲▲▲の実施 <b>※いつ、どこで、誰を対象にどのような事業を行うのか、具体的に分かりやすく記入する。</b>	
<b>事業のスケジュール</b> できるだけ月ごとの進捗状況が分かるように簡条書きで記入してください。	1 〇〇〇の開催 ・ 令和 7 年 〇月 ▲▲の準備 ・ 〇月 〇〇の実施 ・ 〇月 □□の作成 2 ▲▲▲の実施 ・ 令和〇年 〇月 〇〇…………… <b>※月ごとの予定が分かるように簡条書きで記入する。 ※事業の採否決定は最短で令和 6 年 4 月下旬を予定しているため、5 月以降のスケジュールを記載する。</b>	
<b>事業実施により期待できる効果</b> 事業を実施した結果、目指す効果・成果を記入してください。	この事業の実施により、〇〇〇〇の課題解決が図られ、〇〇〇〇のような効果が得られる。 また、この事業を継続して実施することにより、将来的に〇〇〇〇が図られ、共生・協働のまちづくりにつながることを期待できる。	

(別紙2)

## 収 支 予 算 書

### 1 収入の部

項 目	予算額 (円)	積 算 内 訳
市補助金(希望)額	657,000	
自己資金	73,000	法人会計より
		※市補助(希望)額の考え方 ・募集要項2ページ「3. 助成対象事業・助成額等の(3)助成額等」を参考に記入する。 ・千円未満の端数は切捨て (例 842,760円 → 842,000円)
小計(自己資金等)	73,000	
合 計	730,000	

### 2 支出の部

項 目	補助対象経費予算額 (円)	積 算 内 訳
賃金・人件費	50,000	スタッフ賃金〇〇円×△時間×▲日×□人
旅費	80,000	〇〇講師旅費 〇,〇〇〇円×□人
謝金	80,000	△△講師謝金 〇,〇〇〇円×□人
消耗品費	65,000	〇〇購入 〇〇円×□□個
印刷費	100,000	〇〇募集チラシ 〇〇円×□□□枚 〇〇調査報告書 〇,〇〇〇円×□□部
通信運搬費	30,000	〇〇用切手 〇〇円×□□枚
広告費	55,000	〇〇新聞広告 〇〇円
借上料	120,000	会場借上料 〇〇円×▲日
使用料	50,000	〇〇使用料 〇〇円×□台×▲日
保険料	50,000	〇〇保険 〇〇円×□□人×△回
		※人件費・備品購入費の計算方法 募集要項 4 対象とならない経費(1)人件費において、 補助対象経費の合計額の20パーセント以内としている。 人件費原則認められない経費として、 人件費以外の経費の合計額＝補助対象経費とする。 人件費＝補助対象経費の合計額×20% (補助対象経費として認められる金額)
合 計	730,000	

※ 支出の項目は、賃金・人件費、旅費、謝金、消耗品費、印刷費、通信運搬費、借上料、備品購入費、保険料、その他必要な経費等の費目を参考に記入してください。

(別紙3)

## 事業の実施体制

- 事業を実施するメンバーの氏名とそれぞれの役割を記入してください。

氏名	事業を実施する上での役割
〇〇 〇〇	総括責任者
〇〇 〇〇	〇〇〇の開催 責任者
〇〇 〇〇	〇〇〇の開催 担当者
〇〇 〇〇	〇〇〇の開催 担当者
〇〇 〇〇	〇〇〇の開催 講師
〇〇 〇〇	▲▲▲の実施 責任者
〇〇 〇〇	▲▲▲の実施 担当者
〇〇 〇〇	▲▲▲の実施 担当者
〇〇 〇〇	▲▲▲の実施 調査員
〇〇 〇〇	▲▲▲の実施 調査員
〇〇 〇〇	広報担当者
〇〇 〇〇	会計担当者
〇〇 〇〇	会計監査

(別紙 4-2)

## 事業計画のアピール

- 奄美市みんなのしまさばくり応援事業（市制施行 20 周年記念イベント等補助事業）用
- 審査基準に応じて、応募事業についてアピールしたいことを具体的に分かりやすく記入してください。
- 自治会、町内会、集落等の地縁団体が応募する場合は、下記文言中の「地域」ならびに「地域社会」は、「自治会、町内会、集落等の地縁組織」と読み替えてください。

<p><b>地域社会における必要性</b> 地域社会の課題を的確に捉え、地域社会のニーズ（需要）に応えるものであるか。</p>	<p style="text-align: center; border: 1px solid red; padding: 5px;">各項目について、応募事業に関してアピールしたいことを具体的に分かりやすく記入してください。</p>
<p><b>創造性</b> 応募団体が新たに実施する事業又は既存事業を発展的に向上・拡充する事業であり、他の団体・地域への波及効果が期待できるものか。</p>	
<p><b>公益性</b> 事業の対象（受益者）が、特定の者に限定されず、地域社会に広く貢献するものであるか。</p>	
<p><b>実現性</b> 事業計画や実施体制は、具体的に実現可能な事業であるか。</p>	
<p><b>収支計画の妥当性</b> 収支計画は、事業内容に見合っており、補助金が有効に活用されるものとなっているか。</p>	
<p><b>市制施行20周年への特化度</b> 市制施行20周年の機運醸成を図る事業内容であるか。</p>	

(別紙5)

団 体 概 要

<b>団体名</b> (法人格がある場合は法人格もお書きください。)	(ふりがな) とくていひえいりかつどうほうじん□□□□□□□ 特定非営利活動法人○○○○
<b>団体の所在地</b>	〒894-○○○○ 奄美市○○○○町○○番○○号
<b>代表者氏名</b>	(ふりがな) □□□□ □□□□ ○○ ○○
<b>設立年月日</b>	平成○○年○○月○○日
<b>構成員数</b>	100名
<b>団体の設立目的</b> 定款・規約に記載された目的を参考にして、団体の設立目的を記入してください。	○○○○○○○……………
<b>主な活動地域</b>	奄美市○○地区
<b>主な活動内容・活動実績</b> 地域社会において、これまで行ってきた主な活動内容・実績を記入してください。	○○○○○○○……………
<b>直近の事業年度の年間支出額</b>	令和5年度(令和5年4月～令和6年3月) ○, ○○○, ○○○ 円